

2016 12/13

No.2032

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



横浜DeNAの新人10選手（育成1人を含む）の入団会見が11月25日、横浜市内のホテルで開かれ、それぞれが真新しいユニホームに袖を通して抱負を語った。ラミレス監督を中心にポーズを決める前列左から尾仲祐哉、京山将弥、水野滉也、濱口遙大、松尾大河、細川成也、後列左から笠井崇正、進藤拓也、狩野行寿、佐野恵太。



視点・点描	3
ブロック経済化への懸念	
講演録	4
逆風下の変革マネジメント リーダーの役割 日産自動車副会長 志賀 俊之	
国際	8
「世界はどこに向かうのか」② 米一極時代終わり取引外交へ 米中関係、日本は「脇役」	
政治	10
「思いやり予算」増必要なし86% トランプ氏に拒否感？ 女性で顕著	
政治	12
難航必至の候補者調整 無理通しても道理引込まず	
企業最前線	14
ごみ焼却発電で受注競争 処理と発電で「一石二鳥」	
くらし2016	16
25周年迎えた骨髓バンク	
広告珍談	18
広告はたのしい⑲ ビンゴ！	
NNAアジア経済レポート	19

事務局だより

◇1月定例講演会
2017年1月18日(水)
午後1時30分～3時
ロイヤルホールヨコハマ5階
「リビエラの間」
講師は元財務大臣の藤井裕久氏
演題は「安倍政治のゆくえ」

視点 点描



ブロック経済化への懸念

2016年最大の関心事だった米大統領選は、過激な言動を繰り返してきたドナルド・トランプ氏が当選を決め、世界中が戦々恐々としている。当選後も環太平洋連携協定(TPP)から脱退する方針を表明したり、北米自由貿易協定(NAFTA)を批判して国内企業に圧力をかけたりしているからだ。極端な保護主義の行き着く

先に、歴史が警鐘を鳴らしている。米大統領選の開票が進んでいた11月9日午後。神奈川県経懇話会の講師として登壇していた日産自動車副会長の副会長は質疑に對し、「米国民のトランプさんの選択とは別の話で一般論」とした上で、反グローバリズムのうねりへの懸念を語り始めた。「世界的に今、保護主義への動

きが間違いなく起こっている。欧州や米国は移民が入ってくることで自国の雇用が奪われている中、戦後の世界秩序を作ってきた自由貿易やグローバル化の流れから逆行し始めている。こういう状況になると、だんだん世界が殺伐としてくるのが歴史的に証明されている。大変憂うべき事態だ」6月には英国が国民投票で欧州連合(EU)からの離脱を決定した。米大統領選をはさみ、12月4日には、憲法改正の是非を問うイタリヤの国民投票で首相が敗北して辞意を表明。反対運動を展開した反EUを掲げる新興政党が勢いづくのは必至だ。同日のオーストリア大統領選では極右大統領の誕生は免れたが、来春のフランス大統領選では極右政党の党首が決選投票に進むと見られており、保護主義や排斥主義が欧米で猛威を振るっている。

一連の流れの背景にあるのは、移民への不満や不安。職を奪われているというフラストレーションなどだ。要因は異なるにせよ、経済的な問題から保護主義に走る様は、第2次世界大戦に向かった風景と共通項がある。1929年に始まった世界恐慌に対応して自国の経済を守るため、イギリスは1932年、本国と海外の領土で排他的な経済圏を形成した。ブロック経済の始まりであり、フランス、アメリカも追随。経済圏の狭い日本、ドイツ、イタリヤは膨張政策を進め、世界大戦という最悪の事態に突入していった。先人たちの多大な犠牲と努力の上に平和を享受してきた私たちは、今こそ歴史の教訓を学び直さなければならない。(神奈川県新聞社経済部長)

渋谷 文彦

ビンゴ！

客船に乗って旅をする。のんびりとして、これほどすてきな旅はないと満足する。

ところがあきあきする「時」が、かならずやってくる。映画の上映もジャズの演奏もあるが、どうも盛りあがれない。酒を飲むのもほどこに。

ほかの船客もおなじころ、あきあきしているから不思議だ。

そういう「時」をねらって、客船側はイベントを仕掛けてくる。

みなそれぞれに引き込まれて、大いに時間を浪費するのだ。ビンゴゲームはその最たる、時間消費ゲーム。ご存じない方は、子どもかマゴに教わるとよらしい。

ビンゴ！ と勝者が叫ぶから、イライラもするそのゲームは1530年代、イタリアで始まり、

世界各地に広まったという。

ビンゴ、bingoとはどういう意味なんだろう。調べてみたら、「やったー」とか、「大当たり」ということらしい。

船旅には関係ないが、クロスワ

ード・パズルという、ゲームがある。碁盤目に線をひいた

柁目のなかに、文字を入れて、タテヨコ

につながった言葉をつくる遊び。

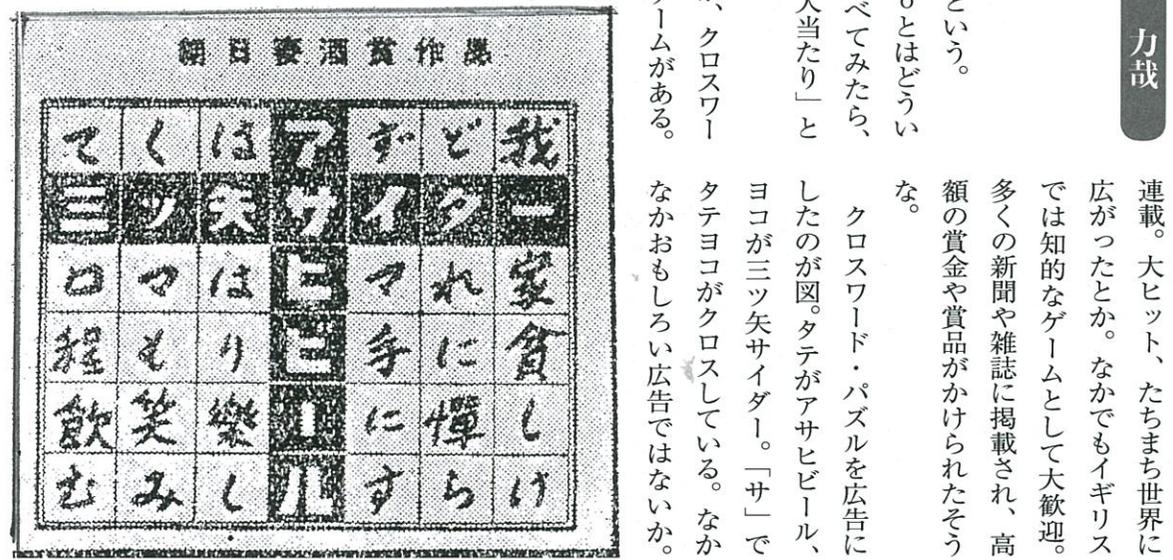
イギリスの新聞記

者、アーサー・ウィ

ンが発案したという。アメリカに移住した

彼は、1913年ころからニューヨーク

ワールド紙に、クロ



連載。大ヒット、たちまち世界に広がったとか。なかでもイギリスでは知的なゲームとして大歓迎。多くの新聞や雑誌に掲載され、高額の賞金や賞品がかけられたそう

な。クロスワード・パズルを広告にしたのが図。タテがアサヒビール、ヨコが三ツ矢サイダー。「サ」でタテヨコがクロスしている。なか

1950（昭和25）年に掲出された。戦後、5年目である。そのころから、国内でいろんなパズルが流行した。

アサヒビールは1889（昭和22）年に設立された大阪麦酒が、大日本麦酒と合併。朝日麦酒に改名。1989（平成1）年、アサヒビールになった。テレビCMのスーパードライで知られる。

サイダーは王冠で栓をした清涼飲料水。明治時代、シャンペン・サイダーの名で発売、好評だったという。イギリスでサイダー cider は、リング酒（シードル）の意味。三ツ矢サイダーはアサヒビールの生産品である。

清涼飲料水といえばラムネ、レモネードがなまつたという。ビー玉がなつかしい。

（美術工ツセイスト、茅ヶ崎市在住）
（図）アサヒビールと三ツ矢サイダーのパズル広告。1950（昭和25）年掲出